

有効求職者数は585人。前月比で

8・6%。器具(32人、3人、

増、21・5%増) 300-499

もサポートカーを出していただき、理解

たい」と求めた。梨本社長は「来年

する。

浜地区センターで開く。

47歳、4児の子育てをしている父親です。常日頃、子ども達には異文化への好奇心を持つことの大切さを伝えていま

す。異文化に触れ、理解することで、社会を多角的な視点から見ることができ、より豊かな人生を歩むことができますと信じています。

今年の正月。長興寺の松下宗柏住職に新年の挨拶に伺い、雑談の流れから東京外国語大学の留学生のホームステイを受け入れてみませんか

と声掛けしていただきました。

私自身がかつてホームステイをした経験があり、ホストファミリーを務めたことがあったので、この提案に心から感謝し、喜んで受けさせ

ていただきました。我が家に来たのはトルコのエルさんとチェコからのアンナさん。二人共、素直で素敵な女性。子ども達とも打ち解け、温かく交流してくれました。

できる限り日本の家庭や日本文化を感じてもらおうと、私なりに考え、立ち振る舞ったのですが、彼女達と交流を深めるにつれ、最初に彼女達の話をもう少し聞いてから臨機応変に対応すれば良かったと、柔軟に対応することの重要性を学びました。

今回特に勉強になったのは、当たり前のこととは言え、英語は万能ではないこと。一カ国一言語が原則で、日本語を勉強してきている彼女

らは、英語より、むしろ日本語でのコミュニケーションを望んでいました。

「日本語で話しかけているので、日本語で返してほしいのに、気遣って英語で返してくれることがある。英語の方が分からないこともあるけれど、どうしても

興味を持ってくれたのに、「糖」「麴」「酵母」といった単語をスマートフォンで調べたにもかかわらず、英訳して伝え

たのは間違いでした。もちろん、トルコ語やチェコ語でも翻訳できて、スマートフォンが発音してく

れまます。英語は万能という先入観が、彼女達の理解と興味を十分に引き出せなかったことを反省し、

3日目の朝。彼女らを長興寺まで家族で見送りにいきまし

「愛」は「知」の極点

飯田理一朗

つれ、数年後にやつてくる、子ども達が巣立っていく日のことも思いをはせました。

「愛」は同一の「自他合一」概念です。いづれも、他のものを自分の中に取り入れる行為。ただ、その違いは、取り入れる対象物を、より人間的に捉えるかどうかです。知を重ねることで、自然や地域

ことで、自然愛や地域愛へ変わります。点。好奇心は起点であり、思いやりの心は終点。様々なことに興味を持ち、知を重ねていけば、自然と思いやりの心は育まれると私は信じています。

2日目の晩は、早朝に蔵を見学した日

ただ、せっかく彼女らが日本酒造りに

興味を持ってくれたのには、「糖」「麴」「酵母」といった単語をスマートフォンで調べたにもかかわらず、英訳して伝え

た。もちろん、トルコ語やチェコ語でも翻訳できて、スマートフォンが発音してく

れまます。英語は万能という先入観が、彼女達の理解と興味を十分に引き出せなかったことを反省し、

3日目の朝。彼女らを長興寺まで家族で見送りにいきまし

た。好奇心は起点であり、思いやりの心は終点。様々なことに興味を持ち、知を重ねていけば、自然と思いやりの心は育まれると私は信じています。

(原町中)